

## ダンスレッスン動画配信サービス『DUP』補足資料

### 1. ダンサーは怪我も病気もできない超労働集約型？

ダンサーは自分自身が商品であり、自身が体調を崩してしまうと、仕事上、様々な場面で周囲に迷惑をかけ、ダンサー生命にも関わる、という事が大きな課題のひとつでした。そこで DUP は、ユーザー課金によって得られた収益を再生回数に応じてダンサーに収益還元する仕組みを実現しました。今の音楽業界と同じように、ダンサーは権利収入を得る事が出来るようになります。DUP のユーザー数は3年目には30万人\*を目標にしていますが、実現すればダンサーによっては、プロ野球選手並みの収入を得る事も可能なビジネスモデルです。

\*日本のストリートダンス人口：①600万人、その内、有名ダンサー認知層は②300万人、有名ダンサーレッスン受講意向層は③150万人、実際の受講層は④90万人以下（※弊社にて定量調査実施済み）  
今回のターゲットは③になりますが、本サービスはネット配信の為、アジア圏をはじめとするグローバル市場も狙っています。このユーザー数はあくまで国内の数字となります。

### 2. DUP 制作委員会と共に本事業立上げに参画するコアな3社のご紹介

・ ANOMALY INC. (<http://www.anomaly.co.jp/>)

国内最大規模のストリートダンスイベント「DANCE@LIVE」を主催。両国国技館で行われるファイナルイベントには1万2千人以上の動員実績を誇る。国内だけでなくアジア・オセアニア、北米でのイベント運営の実績を持ち、年間イベント開催数は80を超えます。今回、DUP のダンスレッスンの企画・運営パートナーとして参画。

・ ONEPEACE INC. (<http://www.onepeacemusic.com/>)

メジャーからインディーズまで幅広い楽曲プロデュースを行っている音楽プロデューサー集団であると同時に、日本で4社しかない iTunes アグリゲーター (iTunes 配信元) でもある。今回、DUP のダンスレッスン用の楽曲制作を手掛けると共に、制作楽曲を音楽配信サービスに提供する。

・ STUDIO MISSION (<http://studio-mission.com/>)

渋谷で最大規模のダンスレンタルスタジオ (27室のスタジオを完備) DUP の撮影を行う為のダンスワークショップはこちらの大型スタジオ (223㎡) を使用して行われる。

### 3. DUP 制作委員会の思い

日本は世界に類を見ないダンス大国です。その実力は世界ナンバー1クラスです。そんな日本から世界に向けたダンスレッスン動画を配信したい、もっと多くの人にダンスの楽しみを知ってほしい、ダンスを頑張っている子供たちにもっと大きな夢を見させてあげたい、そんな思いから本事業はスタートしています。

音楽を聴きたい場合、CD 販売店舗、音楽配信サービス、カラオケなど、音楽を購入するためのチャンネルは多数存在しています。しかし、ダンスの振付を学ぶ（購入）為のチャンネルは、これまでダンススクールしか存在していませんでした。ダンス大国の割にはかなり閉鎖的ですが、世界的に見てもダンスの販売チャンネルは少ないのが現状です。

今回、自社調査の結果、オンラインでダンスレッスンを行っても、現在通っているダンススクールは辞めない、と答えたユーザーは90%となりました。すなわち DUP は既存のダンススクールの競合にはなり得ません。音楽ライブへ行っていた人が、CD を買ったからと行ってライブへ行かなくなる訳ではありません。むしろその逆でもっとライブ会場に足を運ぶと思います。

これと同じように、ユーザーは DUP を利用してダンスに触れる機会が増え、実際のレッスンにも足を運び、ダンスがもっと好きになる事で、ますますダンス業界自体が活性するサイクルが生まれることを願っています。

DUP 制作委員会